

おいしさと健康

Glico

<抜粋版>

21年12月期 決算説明会

江崎グリコ株式会社

証券コード 2206

2022.2.14

I . 21年12月期業績報告	P.3 ~ 11
II . 22年12月期業績計画	P.12 ~ 13
(補足資料)	P.14 ~ 16

I . 21年12月期業績報告

21年12月期 サマリー



1. 海外は中国や米国が順調に推移して対前年19.6%増収。一方、国内は対前年▲5.3%と減収が続いた。連結売上高は対前年▲1.6%の減収。

- 海外では、中国がオンライン好調継続、米国で米系小売への販売拡大により増収。一方、国内では菓子・食品等で減収が続いた。
- 新型コロナウイルスの影響は、国内では前年の特需反動や外出需要の減、海外ではASEANのロックダウンや米国でのコンテナ輸送の混乱などがあり、業績面にマイナス。

2. 健康分野の価値創造により、健康カテゴリーは対前年+18.5%増収を達成。

- 健康価値への需要が高まる中、アーモンドミルク市場の創造により、アーモンド効果が継続して大幅な増収を達成。健康カテゴリー全体で+18.5%の増収を達成。

3. 健康カテゴリー・海外の増収効果により、連結営業利益は対前年+4.2%の増益。

- 連結営業利益は、その他の健康カテゴリーや海外での増収効果により、対前年で+8億円（+4.2%）の増益。

連結業績の概況



- 売上高 : 海外は増収だったものの、国内の苦戦により対前年1.6%減収。
- 営業利益 : 国内の健康カテゴリー・海外の増収効果等により、対前年4.2%増益。

(単位：億円)

	20年12月期		21年12月期		
	通期実績	通期計画	通期実績	前年同期比	計画比
売上高	3,440	3,440	3,386	▲1.6%	▲1.6%
営業利益	185	190	193	+4.2%	+1.6%
経常利益	196	195	217	+10.5%	+11.3%
当期純利益	118	120	135	+14.2%	+12.7%
営業利益率	5.4%	5.5%	5.7%	-	-

営業利益の状況



(単位：億円)

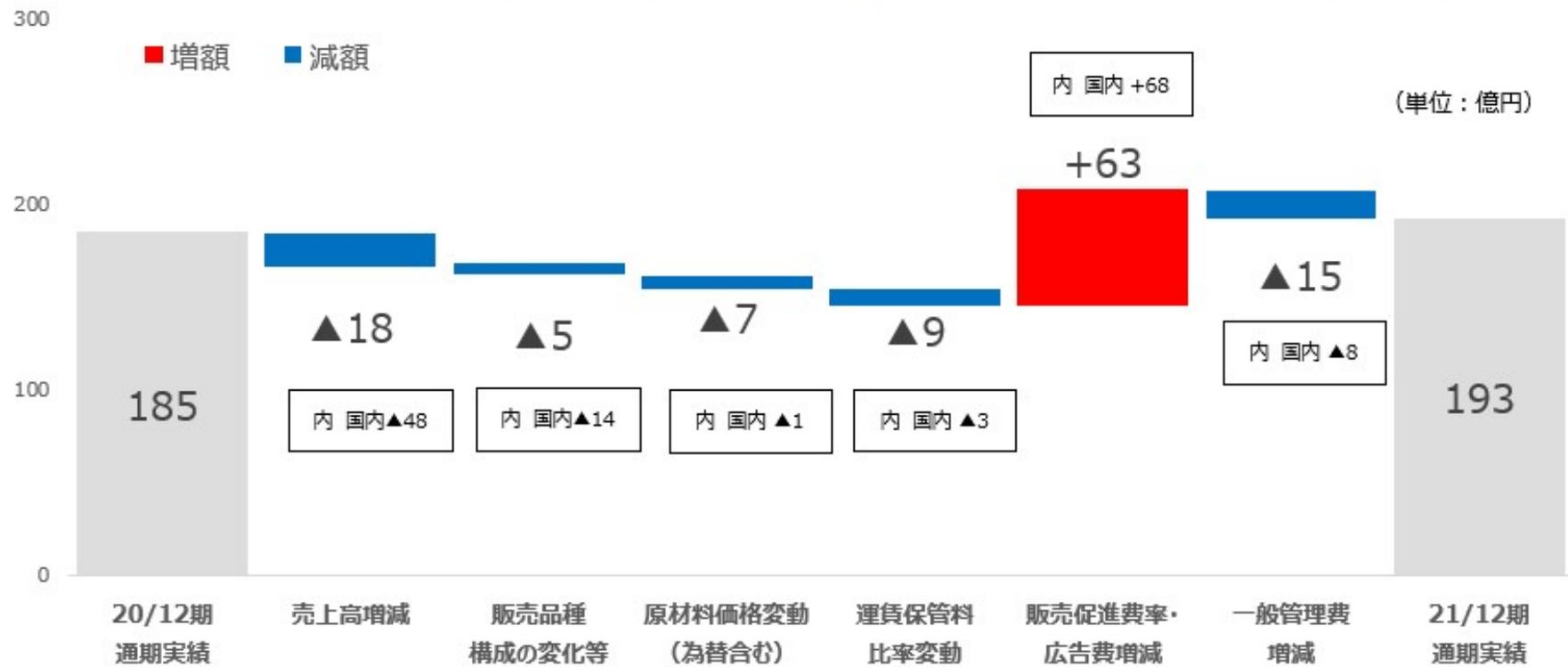
	20年12月期		21年12月期	
	通期実績	売上比	通期実績	売上比
売上高	3,440	100.0%	3,386	100.0%
売上原価	1,816	52.8%	1,805	53.3%
売上総利益	1,624	47.2%	1,580	46.7%
運賃保管料	315	9.2%	319	9.4%
販売促進費	528	15.4%	479	14.1%
広告費	121	3.5%	100	3.0%
人件費・厚生費	289	8.4%	287	8.5%
経費・償却費	186	5.4%	203	6.0%
販売費及び一般管理費 合計	1,439	41.8%	1,387	41.0%
営業利益	185	5.4%	193	5.7%

営業利益の増減要因



<前年同期比>

- 国内は、販売促進費率・広告費の大幅な削減があったものの、売上高が減少したことや販売品
種構成の変化等の減少により減益。
- 海外は、主に売上高の増加などにより増益。



セグメント別売上高の状況



- 国内セグメントは、健康を含むその他等が増収だったが、菓子・食品等が苦戦して対前年5.3%減収。
- 海外セグメントは、中国、米国が順調に推移し、対前年19.6%増収（円ベース）。
- 連結全体では対前年▲1.6%減収。ただし、第4四半期のみでは+1.6%増収。

(単位：億円)

	20年12月期		21年12月期		
	通期実績	計画	通期実績	前年同期比	計画
合計	3,440	3,440	3,386	▲1.6%	▲1.6%
（うち 国内）	2,930	2,815	2,776	▲5.3%	▲1.4%
菓子・食品	893	810	792	▲11.3%	▲2.3%
（うち 菓子）	702	649	632	▲10.0%	▲2.6%
（うち 食品）	191	161	159	▲16.4%	▲1.0%
冷菓	923	897	878	▲4.9%	▲2.2%
乳業	834	801	799	▲4.3%	▲0.3%
食品原料	101	108	105	+4.6%	▲2.6%
海外	510	625	610	+19.6%	▲2.4%
その他	180	199	202	+12.6%	+1.7%
（うち 健康）	129	147	153	+18.5%	+4.2%

<参考>

換算レート

20年12月期
通期実績

21年12月期
通期計画

21年12月期
通期実績

中国（CNY）

1 CNY=15.44円

1 CNY=16.85円

1 CNY=17.03円

タイ（THB）

1 THB=3.42円

1 THB=3.46円

1 THB=3.43円

米国（USD）

1 USD=106.67円

1 USD=109.05円

1 USD=109.84円

セグメント別営業利益の状況



- 国内セグメントは、販促費や広告費等の削減があったものの、売上減により、対前年▲5億円の減益。
- 海外セグメントは、増収効果などにより、対前年13億円の増益。 (単位：億円)

	20年12月期	21年12月期			
	通期実績	通期計画	通期実績	前年同期比 増減額	計画比 増減額
合計	185	190	193	+8	+3
(うち 国内)	159	147	154	▲5	+7
菓子・食品	50	46	51	+1	+5
(うち 菓子)	41	41	46	+5	+5
(うち 食品)	9	5	5	▲3	+0
冷菓	61	56	38	▲23	▲18
乳業	25	21	21	▲4	▲0
食品原料	9	9	9	+0	+0
海外	26	43	39	+13	▲4
その他	3	8	15	+12	+7
調整	12	7	20	+8	+13

<参考>	換算レート	20年12月期 通期実績	21年12月期 通期計画	21年12月期 通期実績
	中国 (CNY)	1 CNY=15.44円	1 CNY=16.85円	1 CNY=17.03円
	タイ (THB)	1 THB=3.42円	1 THB=3.46円	1 THB=3.43円
	米国 (USD)	1 USD=106.67円	1 USD=109.05円	1 USD=109.84円

国内：カテゴリー別状況



カテゴリー	21年12月期 通期実績	
	売上高 (前年同期比)	
チョコレート	399億円 (▲10.2%)	神戸ローストショコラやポッキー等の苦戦により減収。
ビスケット	218億円 (▲9.1%)	ブリッツやビスコ等の苦戦により減収。
冷菓	878億円 ^{※1} (▲4.9%)	梅雨や長雨の影響、冷夏により氷菓系のアイスの実やパピコ等が苦戦。セブンティーンアイスや卸売販売子会社は増収。
発酵乳	169億円 (▲13.3%)	ヨーグルト市場の縮小もあり、BifiXヨーグルト、朝食りんごヨーグルト等、全般的に苦戦。
ベビー育児	49億円 (▲6.9%)	市場の落ち込みもあり育児用ミルクは1-3月に苦戦。
健康	153億円 (+18.5%)	主力のアーモンド効果（飲料）は、大幅増収となり好調を維持。

※1 卸売販売子会社の売上高を含む

海外事業-地域別の売上高、営業利益



◆中国

(単位：百万元)

	20年12月期		21年12月期		
	通期実績	通期計画	通期実績	前年同期比	計画比
売上高	1,705	1,949	1,899	+11.3%	▲2.6%
営業利益	150	182	141	▲6.3%	▲22.5%

◆ASEAN *

(単位：百万米ドル)

	20年12月期		21年12月期		
	通期実績	通期計画	通期実績	前年同期比	計画比
売上高	128	137	132	+2.9%	▲4.2%
営業利益	-9	-8	-8	—	—

◆米国 *

(単位：百万米ドル)

	20年12月期		21年12月期		
	通期実績	通期計画	通期実績	前年同期比	計画比
売上高	71	98	91	+27.8%	▲7.0%
営業利益	20	28	24	+19.3%	▲14.5%

*ASEANの各決算期については、各国の21年12月期通期の実質レートで置き換えた数値

*米国については、連結ベースの数字

*海外現地通貨建て業績については、百万元、百万米ドル以下を切り捨て

Ⅱ．22年12月期業績計画

※2022年12月期第1四半期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、以下の業績予想については当該会計基準等に基づいた金額としております。

※これまで販売管理費に計上していた一部の販売費（リベート等）を売上高から控除しております。

連結業績の計画



- 売上高 : 海外事業は対前年で2桁の増収、国内事業も対前年0.8%の増収を計画。
連結全体で対前年3.7%の増収を計画。
- 営業利益 : 原材料価格の上昇の影響はあるものの、海外の増収効果等により、
連結全体では対前年6.2%増益を計画。

(単位：億円)

	21年12月期 (旧基準)	21年12月期 (新基準)	22年12月期 (新基準)	
	通期実績	通期実績	通期計画	前年同期比
売上高	3,386	2,926	3,033	3.7%
営業利益	193	193	205	6.2%
経常利益	217	217	220	1.3%
当期純利益	135	135	140	3.6%
営業利益率	5.7%	6.6%	6.8%	-

TTM為替レート



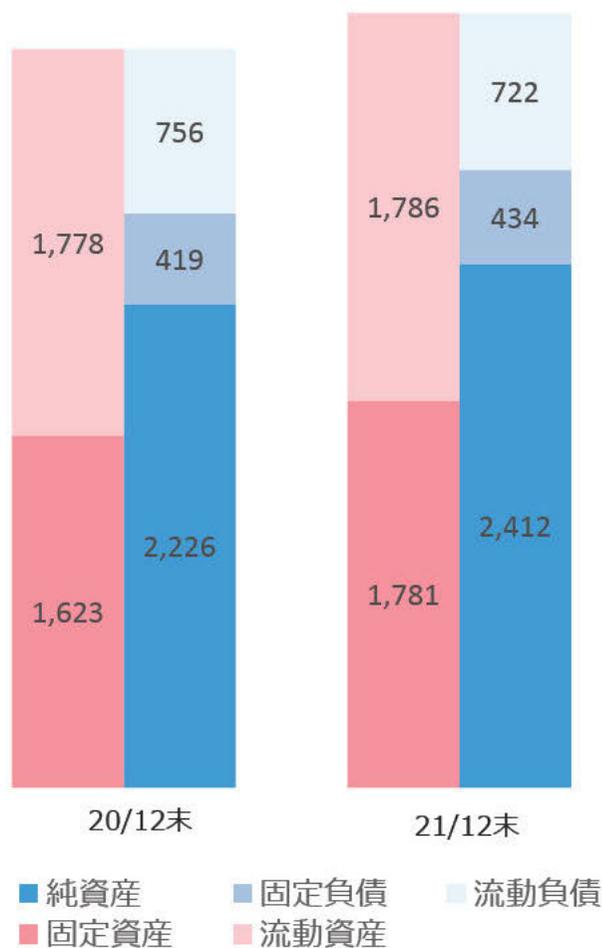
		米ドル	ユーロ	タイバーツ	中国元	100韓国ウォン	100インドネシアルピア
		USD	EUR	THB	CNY	100KRW	100IDR
2018	3/31	106.24	130.52	3.40	16.92	9.99	0.78
	6/30	110.54	127.91	3.33	16.66	9.88	0.77
	9/30	113.57	132.14	3.50	16.50	10.23	0.76
	12/31	111.00	127.00	3.41	16.16	9.94	0.77
2019	3/31	110.99	124.56	3.49	16.47	9.80	0.78
	6/30	107.79	122.49	3.50	15.69	9.33	0.77
	9/30	107.92	118.02	3.53	15.13	8.99	0.76
	12/31	109.56	122.54	3.63	15.67	9.46	0.79
2020	3/31	108.83	119.55	3.34	15.31	8.92	0.67
	6/30	107.74	121.08	3.49	15.23	9.00	0.76
	9/30	105.80	124.17	3.34	15.54	9.08	0.72
	12/31	103.50	126.95	3.44	15.88	9.52	0.74
2021	3/31	110.71	129.80	3.54	16.84	9.78	0.77
	6/30	110.58	131.58	3.44	17.11	9.78	0.77
	9/30	111.42	129.11	3.26	17.15	9.37	0.73
	12/31	105.02	130.51	3.43	18.06	9.73	0.81

貸借対照表の状況



- 自己資本比率：65.2%(2020/12末)
⇒ 67.5%(2021/12末)

(単位：億円)



資産の部 主要勘定科目		20年 12月末	21年 12月末	前年 同期比
流動資産	現金及び預金	979	1,020	+41
	受取手形及び売掛金	435	429	▲6
	有価証券	7	2	▲5
	棚卸資産	289	282	▲7
	流動資産合計	1,778	1,786	+8
固定資産	有形固定資産	976	1,011	+35
	無形固定資産	107	160	+53
	投資有価証券	354	416	+62
	固定資産合計	1,623	1,781	+159

負債の部・純資産の部 主要勘定科目		20年 12月末	21年 12月末	前年 同期比
流動負債	支払手形及び買掛金	326	324	▲2
	短期・長期(1年以内)借入金	2	2	+0
	流動負債合計	756	722	▲34
固定負債	転換社債型新株予約権付社債	301	300	▲0
	長期借入金	3	1	▲3
	固定負債合計	419	434	+15
純資産	株主資本	2,137	2,235	+98
	純資産合計	2,226	2,412	+186

キャッシュフローの状況



(単位：億円)

	18年3月期 通期実績	19年3月期 通期実績	19年12月期 通期実績	20年12月期 通期実績	21年12月期 通期実績
営業活動による キャッシュフロー	315	203	173	172	287
投資活動による キャッシュフロー	▲250	▲87	▲90	▲124	▲292
FCF (フリーキャッシュフロー)	64	116	83	48	▲5
財務活動による キャッシュフロー	▲45	▲46	▲96	▲97	▲49
現金及び現金同等物の 期末残高	930	992	980	924	895

【注意事項】

*この資料中の当社および当社グループの現在の計画、見通し、取組みなどは、現時点において入手可能な情報の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる可能性がある事をご承知下さい。

*そのような要因の例としては、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

「お問合せ先」

江崎グリコ株式会社 株式・IR部長 山川 尚之

TEL : 06-6477-8167

E-mail : ir-division@glico.com